松風平和

令和３年度
那覇市立松島中学校
学校便り　［Ｎｏ．８］
令和３年11月17日（水）
発行責任者 校長　喜屋武浩司

「松島中創立60周年の歴史を振り返る」

去る 11 月 11 日（木）の朝の活動時間に、「松島中学校 60 年の歴史」を各学級で視聴してもらいました。内容は以下のとおりです。太字はキーワードです。

松島中学校は、1962 年（昭和 37 年）に**琉球政府立松島中学校**として開校しました。開校１年目は校舎がまだできておらず、大道小学校の教室を間借りしていました。また、１年目の運動会では、今ではどの学校でも行われている**学級対抗全員リレー**を沖縄県で始めて取り入れ、運動会を盛り上げたと記録に残っています。**琉球大学の附属中学校**としての使命も担い、創立から 10 年間は毎年 70 名ほどの教師を目指す学生が学びました。

開校２年目に新しい校舎ができあがり、**沖縄県で初の水洗トイレ**が備えられました。創立当時は学校周辺も建物がほとんどなく、**「丘にそびえるピンクの校舎」**と呼ばれていたそうです。最先端の語学学習機器を備えた**LL教室も沖縄で初めて**導入されました。そのような恵まれた環境で、創立翌年から全国中学校英語弁論大会に沖縄県代表として６回出場し、1969 年には**全国2位**の大きな成果も残しています。

創立から 10 年の 1972 年には、沖縄が**祖国復帰**したことにより、**現在の那覇市立松島中学校**となりました。

また、創立 11 年目の 1973 年には、**沖縄県で初めて九州修学旅行**を実施し、その後多くの学校へ広がっていきました。

創立から 15 年目に現在の校歌が制定されましたが、それまでは**松島中賛歌「たたえ松島中」**が歌われてきたことも生徒にとっては新鮮だったようです。この年には、体育館（現在使用中）が建てられ、20 年目には教室棟校舎（現在使用中）が新しく建て替えられました。21 年目にはプール（現在使用中）もつくられ、主な施設が整いました。

創立当初の英語弁論の活躍により**「英語の松島中」**と呼ばれ、その後、70 年代には**「体操の松島」**、80 年代には**「吹奏楽の松島」**と呼ばれるほど、県下に名を轟かせました。その後も文武両道の活躍が続き、現在に至っています。

他校にはない松島中の歴史。先輩たちの活躍を模範に、これからの松島中を創ってください。以下に、生徒の感想を載せます。

○「このようにたくさんの生徒が活躍し頑張っていたので、私も何か挑戦したいことがあったら、『努力と反省』を大切にし、頑張ろうと思いました。」
○「松島中はいろいろな歴史があり、誇らしい学校だなと思いました。」
○「これからは松島中学校の歴史のことをしっかりと頭に入れて、今まで受け継がれてきたものは、ちゃんと続いていくように意識して生活していきたいし、松島中学校で学校生活が送れる一日一日を大切に生活していきたいです。」
○「先輩たちや先生方が受け継いできた 60 年以上の想いの重みを感じることができたし、私達もこんな風に次の代の人達へ繋げて行くんだなと良い意味で責任感を感じ頑張っていこうと思いました。」

※右の写真は開校当時（上）の様子です。

創立当時の全景（昭和37年）